
数学協働だより 2015年7月号

☆ 平成27年度 研究集会スケジュール公開

7月1日、平成27年度数学協働プログラム研究集会の詳細が公開されました。

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/schedule>

諸事情により、日程等変更の可能性がございます。上記URLにて最新の情報をご確認ください。

また、近日開催予定の集会を以下にてご案内いたします。

☆ 開催案内（7月）

○2015. 7/16 ~ 7/17

「2015 Workshop on complex systems modeling and estimation challenges in big data」

開催場所：統計数理研究所

運営責任者：松井 知子（統計数理研究所）

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2015W01>

申込方法：ワークショップWEBサイト(<http://www.ismvideo.org/STM2015/>)記載の登録用メールアドレス (stm2015@ism.ac.jp) より、メールでお申し込みください。

☆ 開催案内（8月）

○2015. 8/26 ~ 8/28

「細胞システムの理解と制御にむけた幾何学的方法の検討」

開催場所：福井県公共の宿・水月花（福井県三方上中郡若狭町海山5-1-3）

運営責任者：小西 慶幸（福井大学）

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2015W03>

☆ 平成27年度CREST・さきがけ研究領域 研究提案募集（第2期）

科学技術振興機構より、平成27年度CREST・さきがけ研究領域 研究提案募集（第2期）の御案内があります。

数学・数理科学関連の情報は

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/topic#JST>

にも記載しております。ご関心をお持ちの方はご確認ください。

研究提案募集ホームページ

<http://senryaku.jst.go.jp/teian.html>

☆「数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働 意識調査2015」

文部科学省委託事業「数学協働プログラム」数理・材料科学作業グループの活動の一環として、「数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働の現状」についての調査を、4月23日より開始しております。

本調査は、数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働の鍵となる相手や、テーマを見つけるきっかけとなる情報を収集・取りまとめをし、多くの方が簡単に共有できるようにすることを目指すものです。

本調査により皆様から寄せられた「協働による解決が見込める課題や取り組み」「個々の分野の研究テーマや問題意識」等を報告書の形にまとめ、2015年度末から2016年度始めに一般公開する予定です。回収した調査票は、調査報告書作成のみに使用いたします。

本調査及び報告書は、異分野協働による研究活動の情報収集および発信の一助となる事を目指しております。つきましては、数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働に関心をお持ちの皆さまに、下記の調査を周知及び御協力をいただけましたら幸甚に存じます。

調査票リンク：<http://coop-math.ism.ac.jp/info/MathMate-comm#opinions>

調査期間：2015年10月31日（土）まで

☆数理・生命科学作業グループからの「提言書」

2015年3月23日、「数学連携ワークショップ～生物学と数理科学の協働～」@日本数学会2015年度年会にて、数理・生命科学作業グループより

「数学協働プログラム提言『数理生命科学』」
が公開・配布されました。この提言書では、数学が生命科学の様々な分野において既に多岐にわたって利用され、分野の基礎となっている現実を紹介すると同時に、これから分野の発展に寄与すると考えられる数学的手法や視点についての情報を提供しております。
現在、下記URLにて一般公開しております。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/coop-math-life>

皆様の活動の更なる発展に繋がれば幸甚に存じます。

☆数理材料科学コミュニティ

2015年2月9日、数理材料科学作業グループにおける議論を基に、新事業「数理材料科学コミュニティ」の運営を開始いたしました。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/MathMate-comm>

数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働による研究活動に関心をお持ちの方々にとって、様々な活動の情報を気軽に発信・共有するための触媒となり、異分野間の共同研究や開発、新研究課題や学術分野の萌芽など、皆様の活動の益々の発展に役立てていただく事を目的としております。
関心をお持ちの方はぜひ上記サイトをご覧ください。

☆SNSサービス 実施中！

○数学協働プログラムでは、Facebook, Twitterでの告知も行っております。数学協働プログラムの行事だけでなく、協力機関の異分野協働関連行事も宣伝しております。ぜひフォローおよびシェアをお願いいたします。

数学協働公式Facebook : <https://www.facebook.com/CoopMath>

数学協働公式Twitter : @CoopMath

○書店や他の団体のアカウントと提携し、幅広い分野の書籍の情報や、各地で行われている数学と諸科学・産業の協働による取り組みをより広く収集・発信していきます。

○Twitterにて使用しておりました #CoopMath2014 につきまして、2015年度版を新たに作成しました。新ハッシュタグは #CoopMath2015 です。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/Summary>

こちらもぜひご利用ください。

○上記以外にも、数学と諸科学・産業の協働に関する情報を入手次第、本SNSサービスを通して発信しております。数学と諸科学・産業の協働に関連する取り組みのSNSサービスによる発信を希望される方は、事務局までお問い合わせください。